

2022年7月13日
株式会社 キューデン・インターナショナル
九州電力株式会社

米国ベンチャー企業 パーシステント・エナジー社へ出資しました

－ 九電グループ初のアフリカ地域への事業参画、未電化地域への電力供給に貢献 －

九電グループである株式会社キューデン・インターナショナルは、6月28日、米国のベンチャー企業Persistent Energy Capital社（以下、PE社）への出資を行いました。

PE社は、アフリカ地域におけるカーボンニュートラルと経済発展の両立を実現するため、スタートアップ企業へ資本金・人財面でのサポートを行うベンチャー企業です。PE社が出資する企業は、アフリカ地域におけるオフグリッド事業（太陽光システム等による未電化地域への電力供給）やe-モビリティ事業等を実施しています。

本件は九電グループ初のアフリカ地域への事業参画となります。九電グループは、PE社への出資を通じて、急速な経済成長が進むアフリカ地域での事業機会の発掘を目指すとともに、SDGsの目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」の達成をはじめとした持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〔PE社の概要〕

会社名	Persistent Energy Capital LLC
設立年	2012年
所在地	米国デラウェア州
主要事業	・アフリカの未電化地域等におけるベンチャー企業への投資及び支援 ・投資先企業等へのコンサルティング業務
活動拠点	ケニア ナイロビ／米国 ニューヨーク／スイス チューリッヒ

以上

【参考】

PE社・当社・他出資者による共同プレスリリースはPE社のホームページをご参照ください。

<https://persistent.energy/news/persistent-raises-10-million-equity-round-led-by-kyuden-international-and-fsd-africa-to-grow-climate-venture-building-in-africa/>



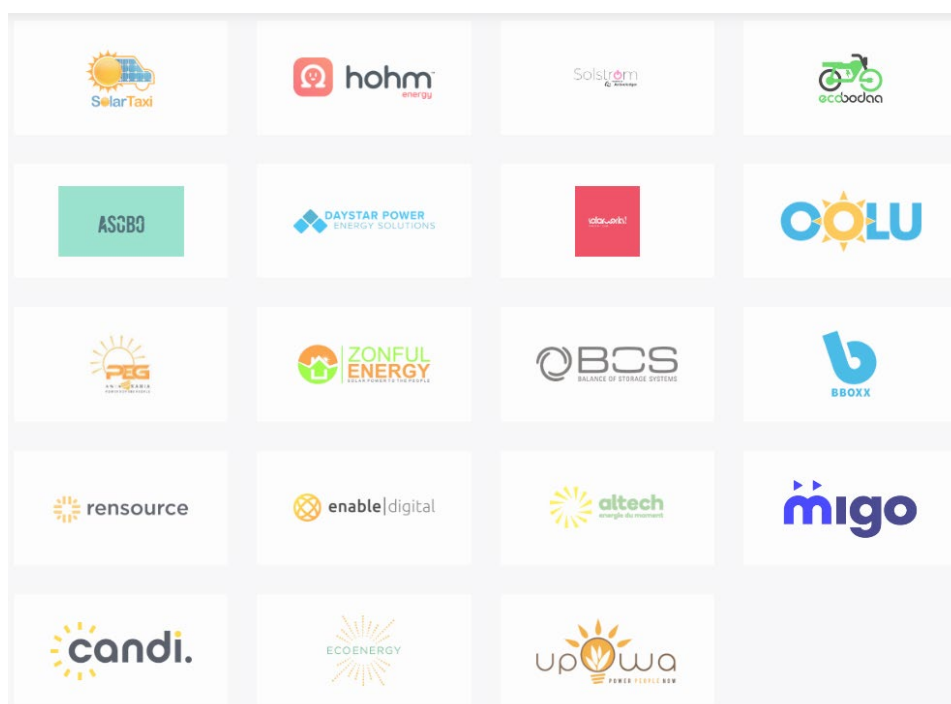
「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。

パーシステント・エナジー社の投資概要について

Persistent Energy Capital社（以下、PE社）は、アフリカ地域を中心に、ソーラーホームシステム※、商業・産業向け太陽光発電、e-モビリティ等、カーボンニュートラルに貢献する事業を行うスタートアップ企業への投資を行っている。

※未電化地域の住宅に設置する一般家庭向けの自家用太陽光発電システムで、ソーラーパネルで発電された電気を照明やテレビなどの電化製品に使用するもの。

【PE社の投資先企業】



(注) 網掛けは、上記投資先企業の主な事業実施国を示す
(PE社ウェブサイトより)